

## 野口議員 甲川濁流の原因は？

### 町長 うぐいす橋 上流で崩落

【野口】 台風12号により、甲川が赤土色の濁流となって、流域住民や漁業者を不安がらせている。多量の雨が降るとにこるようになり、川底に堆積し生態系を脅かしている。そして海に流れ、ウニ



・サザエ・海藻に悪影響を与えている。このにこりが田植えまで続けば、農業にも悪影響が予想される。原因は何か。

【町長】 台風12号は大山で24時間の雨量で783mmを記録した。河川管理者である県は、10月19日に防災へりて調査を行っ



うぐいす橋上流の崩落現場

た結果、うぐいす橋の上流1.5kmから2kmの間に、新たな崩落を3カ所確認した。崩落は砂防指定地ではあるが、国有林であるため林野庁へ状況を報告している。地元集落や漁協と情報を共有しながら、国に対し県と早期復旧を要望していく。

## 野口議員 緊急雇用 打ち切りで 影響は？

### 町長 雇用の機会が 少なくなる

【野口】 国の緊急雇用事業打ち切りの記事が新聞に掲載された。本町でも多方面で活用され、雇用が生まれていると認識している。雇用が少ない本町にとって厳しさを感じた。ふるさと雇用再生事業で約2000万円が農産加工所に助成されている。打ち切りによって、今後どのような影響があるか。

【町長】 緊急雇用事業

業とふるさと雇用再生事業では、平成21～23年度で約240人の雇用ができた。さらに町独自の雇用促進事業として約40人の雇用を創出した。

この制度を活用して、今まで対応できなかった事業に取り組み、大きな効果があった。

来年度は、町独自の緊急雇用対策は行わず、町の業務として必要なものは通常雇用で対応する。

国に対して制度の継続を強く要望している。

【農林水産課長】 農産加工所の委託料約2000万円はふるさと雇用再生事業で対応している。予算がなくなれば、当然影響が出てくる。



緊急雇用創出事業で町道を修繕

## 岩井議員 状況報告がない…なぜ？

### 町長 大幅に日本法人の 設立が遅れた

【岩井】 旧光徳小学校に誘致している中国の印刷会社は、6月に稼働ということであった。半年過ぎた12月まで何の動きもなかった。議会に対しては状況報告がないまま12



月の定例議会が開会され、その後新聞で情報を知った。これでよいのか。

【町長】 議会への報告は、所管の委員会にしたが、全体にはしていなかった。12月12日に大山金龍株式会社登記が完了した。その後、旧光徳小学校舎の賃貸借契約も締結できた。従業員募集や操業

準備に向けて取り組みが進む。12月定例議会の開会の段階では把握できていなかった。12月12日の17時を過ぎてから日本法人の登記が完了したと連絡が入った。新聞社は独自の取材で法務局に確認し、すぐインタビューをした上で記事にした。



契約を締結した町長（左）と金社長（右）

## 岩井議員 どうなる？ 大山恵みの里公社

### 町長 答申を尊重する

【岩井】 大山恵みの里公社移行検討委員会、方向性が出たと聞いた。今後の展開は。

【町長】 公益法人改革三法の規定により、平成25年11月末までに、組織の形態を移行する必要が生じた。移行検討委員会から公社の今後に向けた答申を受けたので、尊重したい。



大山恵みの里公社が指定管理する道の駅

【岩井】 米からパンができる器具の補助金について、3月議会一般質問をした。検討した結果は。

【町長】 ゴパンの購入は、主食の好みにもよるところが大きい。特定の調理器具を推奨することは、補助金の適応にはなじまない。

## 岩井議員 ゴパンの補助金は？

### 町長 なじまない





【岡田】東日本大震災の津波による福島原発事故で原子力発電の安全神話は崩れた。

島根原発から50kmに位置する大山町も無関心ではいられない。

原子力防災をどう

岡田議員

## 原子力防災は？

町長

## 県や近隣市町村と連携して対処

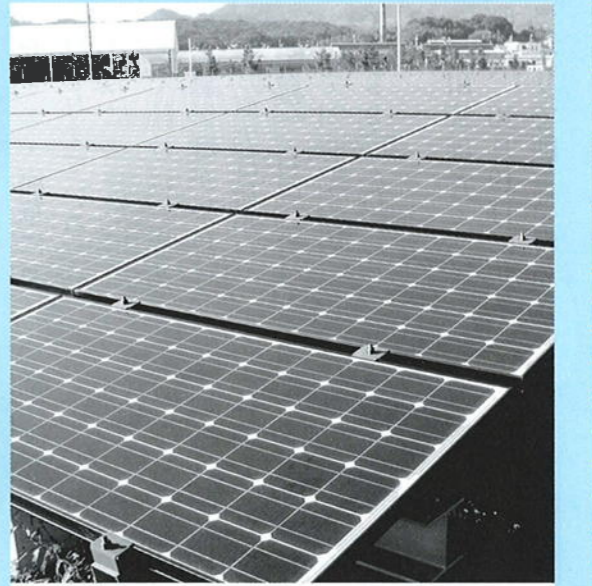
考え対処するか。

【町長】大山町単独で解決できる問題ではない。県や国、近隣市町村と連携していききたい。

【岡田】購入した放射能測定器の活用は

【町長】役場施設・各保育所・小中学校などで定期的に測定する。また、県のモニタリングポストの1カ所に役場大山支所が選ばれた。

【岡田】日本のエネ



太陽光発電のソーラーパネル

ルギー政策の中で、原子力発電の位置付けは。

【町長】国民的な議論をふまえて検討されることを認識している。

【岡田】自然エネルギー発電設備の公共施設への積極的な設置や、個人や民間への助成は。

【町長】大山町太陽光発電システム等設置補助金で普及促進に努めている。

## 米本議員 土地購入金額は高くないか？

## 町長 基準価格に洽っている

【米本】地域休養施設山香荘の改修で、土地取得の予算600万円が計上してあった。

開きがある。

町道の購入単価とその土地の購入単価が同じということだが、道路幅幅の場合に畑地を購入する単価と同じなのか。

それとも、町道の新設時は、畑地・水田・山林・雑種地すべて同じ単価なのか。町の土地取得基準単価はどのようになっているのか。



土地を取得しグラウンドを整備する山香荘

【町長】地目ごとに町道敷地買収の基準単価を定め、これにより買収交渉をする。

山林の場合は1㎡あたり300円から700円、神田地区は500円である。

これを基準に要件をふまえた結果、1㎡あたり500円の買収金額（約500万円）とした。

## 西尾議員 小中学校の教育は？

## 教育委員会 総合力が必要

【西尾】県の学力レベルは全国平均に比べてどうか。

また、大山町内各校の学力レベルは。

【教育委員会】全国一斉学力テストで鳥取県は小学校、中学校ともに全国平均を上回っている。

町内の各学校で異



## 米本議員 どうなる？ 旧光徳小

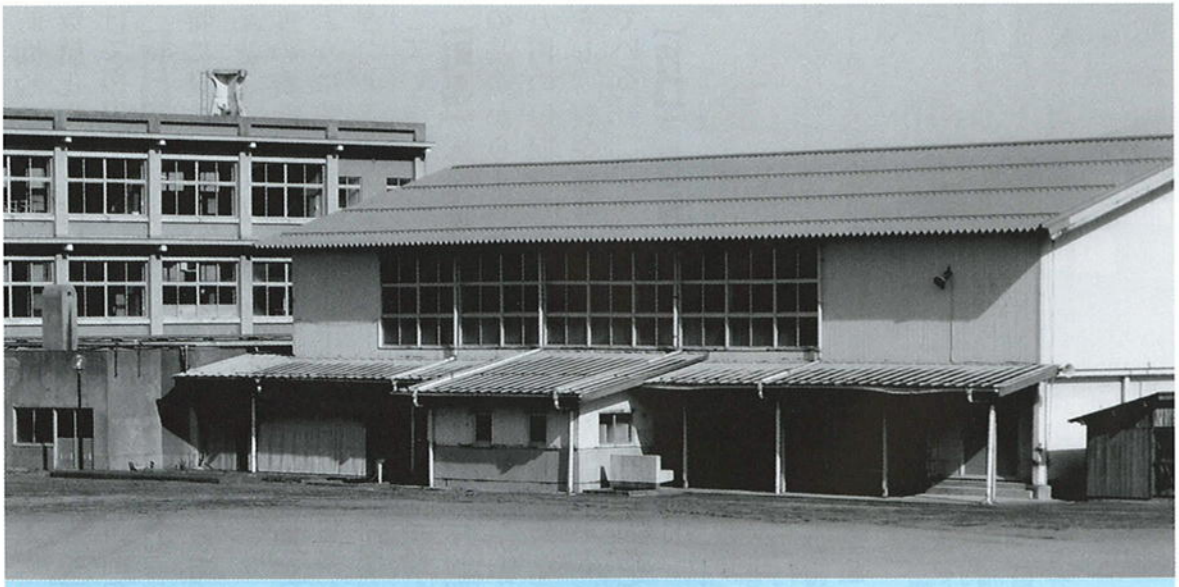
## 町長 遅れたがこれから始まる

【米本】中国の印刷工場が跡地利用で進出するとあったが、いまだにいつから操業か不明である。

雇用創出から地元も合意したが、現在の状況は。

【町長】中国の国内事情などにより、現地法人設立の進捗が進まなかった。

ようやく諸手続きが進み、法人の設立や建物の賃貸借契約を締結した。当初よりかなり遅



印刷工場が入る旧光徳小学校の体育館

れたが、今後従業員募集などに取りかかると聞いている。

なるが、平均すると県内の小学校平均よりやや高く、中学校平均よりやや低い。

【西尾】学力向上への今後の具体的な取り組みは。

【教育委員会】家庭学習の時間が全国、県平均を大きく下回っている。家庭とも連携をはかりながら、しっかりと学ぶ習慣

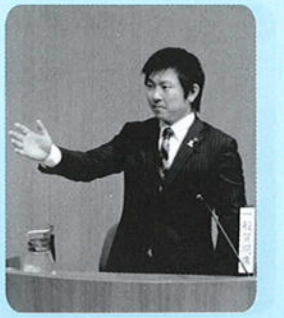
を定着させていく。独自の学力調査も活用し、課題解決に向け取り組みを進めている。

【西尾】体力・気力向上の取り組みの成果は。

ランニングで体力向上







【竹口】中国企業の誘致はどのように進んでいるか。

【町長】中国の国内事情によって法人設立が大幅に遅れていた。現在は日本法人の設立ができ、賃貸借契約ができたところ。今後は従業員の募集や準備が進む。公害防止協定の締結と



企業誘致が進む旧光徳小学校

協議も予定。

【竹口】契約締結の際、中国企業の社長が話した内容は、

【町長】

・10人程度の雇用から始め、30人規模まで伸ばしたい。  
・6カ月以内には操業したい。  
・誘致企業16社の連絡会に加入し、事業者と交流を深めたい。  
・地元の下木料と下坪の区長にあいさつを行った。  
以上のような話をした。

【竹口】印刷会社の誘致に関して、住民にほとんど情報が届いてなかったのでは。

【町長】地元集落で事前説明会をし、企業誘致に進展があれば連絡するという話で終わった。

その後、月に1回というような連絡までは入れてない。職員が区長宅を訪問するなど、説明会以降3回程度報告し、進展があることに、区長へ電話で連絡した。

## 竹口議員 町長の 公社の資金繰りは？ 町の基金から借り入れている

【竹口】大山恵みの里公社の運営方法は、現状のままではよいのか。

【町長】今後の運営は理事会で協議し、評議員会や生産者組織と議論を深めたい。

【竹口】専務理事は就任時、自分の報酬の何倍も稼ぐと発言したが、現状は赤字である。

公社の目的は、あくまでも農家所得の向上。専務理事に対する町長の評価は。

【町長】就任直後は



公社の拠点となる道の駅

時間的に厳しい中で、数値化や次年度に向けて努力した。

【竹口】財務状況、特に貸借対照表を見ると1000万円程度の資金がたりないように読み取れるが、どのように資金を回しているのか。

【町長】今年度は町の基金から1000万円程度の短期借入れをし、資金繰りをしている。

コミュニケーションのために、専務理事は今年度、何回程度担当課に来たか。

【町長】一度も来ていない。

【竹口】補助金は町が出し、理事長が町長という公社に、チェック機能が働かないというのは、問題だと感じないのか。

【町長】どんな組織体制がよいかということ、答えることができない。

## 竹口議員 地元住民に 情報とは？

## 町長 進展があれば 区長に連絡

# 陳情審査

12月定例議会で審査した陳情に対する委員会の意見と、委員会と本会議での審査の様子を報告します。

### 第13号 介護保険の充実を求める陳情

介護保険給付費準備基金を全額活用しても抜本的な問題解決にはならない。介護労働者の労働条件の改善などは、国での議論を見守る必要がある。趣旨採択1、不採択4で不採択。

【教育民生】不採択

### 第12号 国の教育予算拡充を求める陳情

将来を担う子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりに極めて重要なこと。教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、国負担割合を2分の1に復元する必要がある。全会一致で採択。

【教育民生】採択

### 第11号 地方財政の充実・強化を求める陳情

東日本大震災の被災地域を含めて停滞を極めている地方において、地方自治体の果たす役割は非常に重要。地方に対する財政措置、施策、対策は重要であり、財源の課題はあるが、全会一致で採択。

【総務】採択

### 第17号 原子力から再生可能なエネルギーへの段階的なエネルギー源の転換を求める陳情

エネルギー基本計画の見直しは共通認識であるが、原子力から再生可能エネルギーへの代替が不確実。化石燃料の利用も不可避。採択1、趣旨採択4で趣旨採択。

【総務】趣旨採択

### 第16号 島根原発1号機・2号機の定期点検後の再稼働見合わせと3号機の建設凍結を求める陳情

地域および地域産業に欠かさない電力を供給している。中国電力と鳥取県・米子市・境港市との安全協定が締結される状況。採択2、不採択3で不採択。

【総務】不採択

### 第15号 年金受給資格期間の10年への短縮を求める陳情

減免申請制度や生年月日による特例措置もある。25年間払い続けた人との整合性や不公平感などもある。慎重な議論を行い、恒久的な年金制度の構築が必要。採択1、不採択4で不採択。

【教育民生】不採択

### 第14号 「社会保障と税の一体改革案」に反対する陳情

多額な公債を抱える国の財政は危機的状況。持続可能な財政、そして保障制度の安定・強化のため一体改革は避けて通れない。熟議を重ね検討すべきである。採択1、不採択4で不採択。

【教育民生】不採択

## 委員会では こんな議論が

【委員】島根原発は建設中。負の面も考えられるが建設してもよいのでは。代替エネルギーへの転換はよいこと。

【委員】今、原発をやめても代替エネルギーが検討されていない。産業にも影響が出る。不採択にすべき。

【委員長】代替エネルギーがあれば説得できるが、国もまだはつきりしていない。

【委員】原発がある町では歓迎の声もあるが、何か事故があれば被害も生じる。

【委員】原発は雇用も生む。

【委員】高齢化率が高く産業もないと、原発がなくなると財政を維持できないことも。

【委員】代わりに火力発電所ができたら波及効果は。

【委員】原子力と火力では発電所の立地条件が違う。

【委員】原発はコストが一番安いと国が示していたが、対策でコストがかかる。

【委員長】どの原発も災害を前提に対策をしている。

## 本会議の討論

【第14号原案に賛成大森】22年前に高齢化社会に備え消費税を導入したが、社会保障は削られてきている。大企業減税の見直しや、むだな歳出の削減をすべき。

【第14号原案に反対杉谷】持続可能な社会保障制度に改革する必要がある。高齢化社会で費用増大は避けられない。社会保障関連予算が国の赤字要因となっている。

【第15号原案に賛成大森】年金受給額は納めた年数などで決まり不公平感もない。外国のように絶えず資格期間を修正し、国民の年金に対する信頼をつなぐべき。

【第15号原案に反対近藤】低所得者には減免制度もあり救済措置がある。趣旨もわかるが、国の抜本的な改革の結論を待つべき。

【第16号原案に賛成大森】島根原発は、1号機が37年経過し老朽化。

【第16号原案に反対米本】中電の原発依存率は5%。余剰電力が8〜11%ある。

【第17号原案に賛成足立】島根原発を止めた場合、この冬はよいが夏以降は厳しい。産業の空洞化、家庭の電力不足を考えると原発しかない。

【第17号原案に賛成足立】原発を縮小し安全なエネルギーに変えるのが世界の流れ。国がどう考えるかは別。大山町は原発に厳しい目で。



# 議会報告会を終えて

第4回議会報告会を平成22年度決算の報告を中心に開催しました。参加された方の質問・意見・要望などのご紹介をします。



## 参加者が減少している 議会でも協議したい

【町民】9月議会の主な内容は、平成22年度決算と3月議会でも決された山香荘サッカー場問題。9月に提案されたものは、3月のものと同じう変わったのか。どのような議論が行われたのか。

【議員】新たな方策を検討するため、議会の特別委員会や住民の検討委員会が議論し、答申を出した。行政がそれらをふまえて、グラウンドゴルフ場の整備や食に関する施設整備を盛り込み、9月議会に提案した。

【町民】議会報告会の参加人数が減少している。内容の見直しや対策、資料作成の配慮を。【議員】意見を持ち帰り、今後の参考として議会でも協議する。

議会の議事録は永久保存であるが、採決時の賛成多数という表記では、誰が賛成し誰が反対なのか、後々わからなくなる。議会だよりには載っているが、これは永久保存ではない。どのような状況で決定されたかが、よくわかるように検討してほしい。

報告会で出た意見・要望に、議会はこう対応したという結果報告を、次の報告会で行ってほしい。

今後も議会報告会を続けてほしい。議会の一歩ふみ込んだ内容がわかった。また、出席された全議員が発言されたこともよかった。

開かれた議会ということについて、どう認識しているか。どのような姿をめざしているか。開かれた議会とは、「住民の参画と情報の公開」が十分には行われている議会である。

### そのほかのご意見を一部ご報告します

【議員】議会は期末手当や費用弁償の減額などで対応しているが、答申の付帯意見を取り上げ、議員全員で協議したことはない。

参加者が少ないのは、関心の低さなのか、失望の結果なのか、議員はどう感じているか。素直に現状を受け止めるべきではないか。

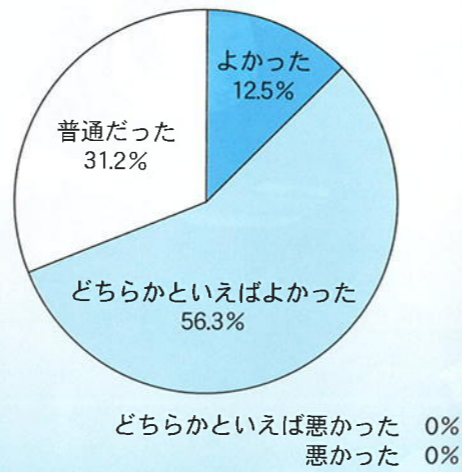
報告会そのものの開催は高く評価するが、問題は中身。議員の「行政チェックと2人3脚、その智識(=財政・法律・規則)と覚悟と決意」が、あまり強く感じられない。自信をもって住民の視点で答えてほしい。

報告会の見直しが必要。今のようなら地区統一された報告内容ではなく、3地区に固有のテーマで意見交換ができるなら、もっと議論を高まり参加者も増えるのではないかと。

参加者数 62人 (前回68人)

中山地区	20人 (前回 (4月) 17人)
名和地区	24人 (前回 (4月) 27人)
大山地区	18人 (前回 (4月) 24人)

### 【アンケート調査】報告会の評価は？



# 臨時議会 山香荘グラウンド整備 工事業者を決定!

(11月25日)

議案 第133号  
工事請負契約の締結について

## 質疑

### 地元企業

【吉原議員】\*プロポーザル方式による業者選定の評価項目で地域貢献、地元企業とのJVは。【観光商工課長】地元業者の活用などの考え方を提案してもらおう。公募型プロポーザルに限らず広範な提案をしてもらった。

### 工事の詳細

【大森議員】工事の詳細を聞きたい。【観光商工課長】第1グラウンドは天然芝、第2グラウンドは人工芝の整備。ほかには、夜間照明・観客スタンド・80台収容できる駐車場とトイレの新設・キャンプ場近くのトイレの水洗化である。

### グラウンド

【米本議員】観客席となるグラウンドと駐車場の段差はどのくらいか。用地取得面積のうち、グラウンドにいくらか使うのか。【観光商工課長】段差は高さ2mで幅4m、約3000×4000mのくらいグラウンドに使う。

### 随意契約

【野口議員】\*随意契約だが特徴は何か。【観光商工課長】技術提案、人工芝の使用で高い評価を受けた。また、工事期間中にも合宿を受け入れられる体制などを考慮した計画で決定した。

### 今後の整備計画

【杉谷議員】今後の整備計画はどうなっているのか。【観光商工課長】遊具広場や食の問題をどう取り組むか検討する。1月末で食に関する起業家の募集締め切り、書類審査と公開プレザンテーションを2月中に予定しています!



【随意契約】国や自治体が公共事業の発注で、競争入札をせず、任意の業者と契約を結ぶこと。公共事業を発注する際、原則は競争入札をしなければなりません。【野口議員】任意契約は競争入札と比べて手続きが簡素などのメリットがある反面、効率や透明性に難点があるとされています。

# 可決

反対議員  
米大岩  
本森井

賛成議員  
竹杉野池近西吉諸足小岡椎鹿西  
口谷口田藤尾原遊立原田木島山

★17人で採決 (野口俊明議長は採決に加わりません)



# 大山町でもこんなに たくさんの課題が あるんだなと思いました

12月15日に大山西小学校の6年生が社会科見学で議会の見学に訪れました。  
見学の後に感想を書いていただきましたのでご紹介します。

## 大山西小6年生 社会科見学で議会に

### 【前田智紀さん】

初めて議場に入りました。議場はけっこう広かったです。議長の所にすわったり、町長のいすにすわったり、最初で最後のことをしたりしました。

### 【中村理子さん】

初めて大山町議会の中継を見ました。大山町の教育の問題や除雪の問題、スポーツの問題などをたくさんの議員さんたちが話合っておられました。

### 【坂本歩夢さん】

自分の意見をしっかり言って話し合いがどんどん進んでいたのがすごかったです。難しい言葉があって理解できない時もあったけど議会に参加している方達はすぐ理解して質問したりした議会を進めていたのがすごいなと思いました。

### 【中西 誠さん】

議会のテレビ中継でありがとうございましたけど、中学校の部活が少なくなっていると感じました。前にバドミントンがないと聞いたので作ってほしいと思いました。ぼくは今バドミントンをしていて全国大会に出ました。6年間やっていて楽しかったから、中学もやりたいと思いました。なので、中学の部活を増やしてほしいです。

### 【藤田千穂さん】

初めて議会中継や議場を見学しました。議会中継を見て議員の質問に、正確に答えていてすごいなと思いました。それに議会に時間があつたことを初めて知りました。私たちはモニターで議会を見ていたけれど、生で見たいなと思いました。

### 【飯田菜生さん】

テレビ中継で見たとき、最初は話すことがあるかなと思いました。けど、見ている間に除雪の事や、防犯の事など色々な課題がでてきて大山町でもこんなにたくさんの課題があるんだなと思いました。それに皆さんの課題を解決するというのがすごいなと思いました。

### 【本田 涼さん】

編集室では、私がいつも見ている番組があつて、初めてここで編集されているんだと知りました。皆さんの機械があつてすごかったです。移動している途中、議会をしている人とすれちがって、笑顔で「こんにちは」とあいさつして下さってうれしかったです。

### 【坂田光希さん】

議長はやっぱりえらい人だなと思いました。議場はきれいだし、いすもすごかったです。ぼくは議員のいすに座ったら議員らしくなってきたのでうれしかったです。

# 議会改革の 特別委員会を 設置

住民に信頼される開かれた議会をめざして議員全員による「議会改革調査特別委員会」を設置しました。  
6月定例会で中間報告、12月定例会で最終報告を行う予定です。

?

2年ほど前にも  
同じ特別委員会が  
あつたような...

A

平成21年6月29日から  
平成22年3月26日まで  
6人の委員で設置

## 2年前にまとめられた 改革案の実施状況

- ①会議録の迅速な作成
- ②臨時議会などのテレビ放映
- ③常任委員会のテレビ放映
- ④ホームページの拡充
- ⑤議長・副議長選挙の所信表明
- ⑥議会だよりを50日以内に発行
- ⑦議会報告会の実施
- ⑧傍聴者へ会議資料の閲覧
- ⑨各団体との懇談会
- ⑩一般質問を一問一答方式に
- ⑪議会運営基準の制定
- ⑫議員各自でFAXを導入
- ⑬町の基本計画を議決事件とする条例整備
- ⑭定例会後に議会運営の反省会
- ⑮委員間の討議の充実
- ⑯議案質疑の通告制導入の検討
- ⑰議員勉強会の開催・議員研修計画の策定

- ①現在進行中
- ②実施している
- ③実施している
- ④平成24年度に予定
- ⑤全員協議会で実施
- ⑥実施している
- ⑦実施している
- ⑧見直しを検討中
- ⑨実施している
- ⑩実施している
- ⑪制定済み
- ⑫導入済み
- ⑬検討中
- ⑭実施している
- ⑮取り組み中
- ⑯導入の必要なし
- ⑰実施している

さらなる  
改革を  
議員全員で  
めざします

## 長野県千曲市から 議会広報の研究に

11月17日に、長野県千曲市議会の広報委員会が視察に来られました。

「議会だよりだいいせん」の作成手法を研究する目的で来られ、熱心な質問をしていただきました。また、千曲市議会の広報委員さんと大山町議会の広報委員さんと意見交換もさせていただきました。その中で、今後の議会だよりをより充実させるためのヒントもたくさん出ましたので、生かしていきたいと思っています。

長野県千曲市





# 農業へのこだわりはなかった。 大山町の強みは「農業」だと思った。

今回の特集では、町内で新たに就農され、活躍されている農業青年との会談を行い、就農された経緯や将来展望をうかがいました。



まずは基本的なことから聞きたいと思います。耕作している農地の面積はどれくらいでしょうか？  
(逢坂) 農地は年換算で5ha分生産しています。

農業を始めて何年でですか？  
(近藤) 1月からスタートしたので、ちょうど1年くらいです。

なぜ農業をしようと思ったのですか？  
(逢坂) きっかけは、仲のよい4人のグループで、何か仕事ができたらという発想から。

例えば、実家が農家だからというような理由ではなく？  
(逢坂) 農業へのこだわりはなかったです。

大山町の強みを考えたときに「農業」だと思いました。  
と、(収益になるまでの)勝負が早いことなです。

4人で集まって、会社でも商売でも農業でも、とにかく何かをとという勢いで？  
(逢坂) はい。

農業でプロッコリーを選んだ理由は？  
(逢坂) 大山プロッコリーが有名だったこと



大山町の強みを考えたときに「農業」だと思いました。

どういうところに苦労していますか？  
(逢坂) 自然災害が一番苦労します。夜中の収穫も肉体的に大変。

大規模農業では稲作も多いようですが…  
(近藤) プロッコリーの生産は、機械をあま

り必要としません。稲作はコンバインや乾燥機などで、より多くの資本が必要です。

近藤さんは農業研修をされたそうですが、研修はプロッコリー栽培だったのですか？  
(近藤) そうです。

4人グループの中で、今は2人で農業をされていますが、あとの2人は農業をされないのでしょうか？  
(逢坂) 来年(取材時は12月)入ってくる予定です。今は会社勤めをしていますので…。

実家の畑で始めてみて、できそうだから他の畑を借りていったというのでしょうか？  
(近藤) そうです。1年間の研修の前にも、試験的に2年ほど4人でプロッコリーを作っていました。

誰かに教わりながらですか？

スタートするとき、家族が所有する農地があったのですか？  
(近藤) 少しは農地がありました。農地は借りやすいということであまり考えずにスタートしました。

収入が低い中で、何をやる気になつたのでしょうか？  
(逢坂) 今後の目標があります。

では、将来展望を教えてください。  
(逢坂) 規模拡大して、組織としてブランドを確立したいです。

大山町の支援体制などに要望があれば。  
(逢坂) 町の支援に要望はないですが、もっと活気ある町にしたいです。

今は農協だけに卸しているのですか？  
(逢坂) プロッコリーは農協だけです。

大山恵みの里公社が

自分で栽培したものを使って、レストラン経営などは？  
(逢坂) 将来的にやるかもしれないですが、しばらくは農業だけでやっています。

雇用対策についてはどうですか？  
(逢坂) 雇用にもつながるようにしていきたいですね。



## 取材を終えて

若い4人グループが目標を持ち、「農業はもうからない」と言われる中で、一つ一つ着実に芽吹かせている。彼らの目標である組織体制にするまでには、多くの苦難が待ち構えていると思う。

しかし、このグループの行動が大山町の起爆剤となり、波及することを願わずにはいられない。協力をしながら、見守っていくことが必要だと感じた。



【グループ名】  
ディスプレイニング  
【メンバー(写真右から)】  
逢坂 崇さん  
小村直輝さん  
近藤啓太さん  
橋本竜一さん  
(橋本さんは平成24年1月から参加  
小村さんは未定)



# 声

## みんなのひろば



増山弘壽  
(退休寺)

	誇
	り

私たち大山町民は、「日本的に優れている郷土大山町」について、昔のようにもつと「誇り」を持つとう...と思います。増山式誇りの原点三要素「自然・歴史・人物」。これが高度に結晶している町、大山町。

増山言葉で「伯耆の大学」であったことへの「誇り」。そこから再出発した活性化に町民ひとりひとりが結集できたらと思います。日夜、大山を眺め、その「強さ」と静かなる山なみの「優しさ」に生かされている私たちは、感謝の

こころと誇りによって、再びの創造を生み出せるであろう。  
思えば昔、大山の自然を守るうとの声が出始めたころ、その守る会小西毅先生のもとでその末席をけがさせていただいた私としてはそれが現在に引き継がれていることに感謝します。  
農国本・商・工業えて人びと入り来たり、子供たちの声にぎにぎしきふるさと。それを期待して...



久葉テル子  
(新坪田)

	年	
	女	
	の	
	雑	
	感	

今年は何女。もう六巡り、いつの間にか来てしまったという感じである。運動が好きで、「たたいても死なぬ」「太い脚で大地に立つ」というのが取りえだったのに、二つともだめになってしまった。今になって思えば、現職時代、運

動が苦手な子、体調に不安を感じている子供たちへ配慮の足りない言動をしていたかもしれないと、反省しきりである。  
「健康第一」と思い、その大切さも痛感するが、健康ってなんだろう。身体に病気や障害があれば、

それだけで不健康なんだろうか。そんなことはない。今の自分を否定しないで、楽しみや目標を見つけ、それに向かっていってほしいのかなと思う。  
私もスポーツはできなくなったが、楽しみがいっぱいあるので、健康に暮らしていけるのではと思う。  
「朝夕に 鏡の前で 笑みうかべ」



坂田千寿  
(中高)

	い	
わ	た	
た	し	
し	は	
は	?	
あ	な	
な	た	
は		
は		
	?	

地区に自主防災会があり、総合防災訓練やAED講習会を受けています。

私は脈を取ろうと手首に手をやりました。  
講習会の時は、けい動脈で脈を取っていたのに、いざとなると無意識に腕を取っていました。その腕は冷たく脈も測れない状態でした。

ある日突然、初めてAEDを使用する時がきました。

あわててAEDを開きパットを

付けようとしたのですがパットがはがれません。それぞれころか、パットを少し引きちぎってしまいました。情けない!  
講習会では冷静に対処をしていたのに。娘のおかげで救急車が到着するまでがんばりましたが、帰らぬ人となりました。後悔の念のみ残りました。  
いざという時、あなたは?どうですか。

# あとの声

平成23年をふり返ると、想定外のことが多い年だった。

正月には町内は豪雪となり、国道9号線での大渋滞、農業ハウスの破損、長時間にわたる停電などがあつた。3月には、地震、津波による大災害、そして福島原発の事故を招いた東日本大震災が発生した。

9月には、台風12号の豪雨と風で本町でも農業・河川・道路に大きな災害をもたらした。タイの大洪水などもあつた。地球規模でさまざまな災害が発生した一年であつた。

本町も想定外の災害に強い、安全・安心の町にすることが重要である。

議会、行政は今後、防災に真剣に取り組まなければならない。

平成24年は災害のないよい年でありませうように。

### 訂正

26号1ページ  
誤「一般会計項目別」  
正「普通会計項目別」  
26号裏表紙(声)  
誤「清水覚」さん  
正「清水秀弘」さん  
お詫びして訂正させていただきます。

### 【発行責任者】

議長 野口 俊明

【広報委員会】

委員長 竹口 大紀

副委員長 大森 正治

委員 西山富三郎

委員 池田 満正

委員 杉谷 洋一

委員 米本 隆記

池田